

我が社における保安全管理活動(優良販売業者編)



株式会社星医療酸器 生産本部 部長

鈴木 省悟

1 会社沿革

- 1974年 株式会社星医療酸器設立
- 1987年 東京事業所開設(酸素充填開始)
- 1994年 茨城事業所(酸素充填開始)
神奈川事業所(酸素充填開始)
- 2000年 株式会社店頭公開
- 2003年 株式会社星医療酸器東海設立
株式会社星医療酸器関西設立

現在、医療用ガス事業、在宅医療事業、介護福祉事業など全国ネットワークで展開しています。

2 表彰履歴

- 2009年11月 東京消防庁 予防部長表彰
- 2011年10月 東京都知事 優良事業所表彰
- 2014年11月 東京消防庁 西新井消防署長表彰
- 2016年10月 高圧ガス保安協会 優良販売所表彰
- 2016年11月 東京消防庁 西新井消防署長感謝状

3 保安に対する考え方

当社は創業以来、「高圧ガスの保安と安定

供給に社員一同日夜努力いたします」を会社のモットーとし日々業務に取り組んでいます。

高圧ガスの保安は、高圧ガス保安法を適切に遵守していくことはもちろんのこと、高圧ガスを取り扱う従業員全員(従業員数:545名)が同法を理解し、実務に落とし込んでいくことが肝要であると考えています。したがって販売する高圧ガス、製造設備等の日常的な自主点検において不具合を未然に防止する努力をするとともに、従業員に対する教育活動に注力しています。高圧ガスの特性や容器取扱いの注意、ヒヤリハットの啓蒙に加え、タイムリーな事故事例等を共有することで保安意識の高揚を図っています。また、従業員全員が高圧ガス知識を有し、適切な取扱いができるよう高圧ガス関連の国家資格取得を進めるとともに、(一社)日本産業・医療ガス協会(JIMGA)が認定する資格である医療ガス情報担当者「MGR」についても順次、取得を推進しています。その結果、2018年度末時点で「MGR」資格保有者は129名となっております。また、新入社員や中途社員に対しては「星大学」と称し、研修センターで数日間かけて各セクションの担当者が基礎を伝える導入教育を定期的実施しています。そのなかで業務全般のイメージや注意点をあらかじめ身につけた上で実務に携わる体制になっ

ています。

また、災害対策にも力をいれており、各事業所の拠点の多くでは大規模災害等に備え、医療用ガスを備蓄しております。震度5強以上の地震発生時は、即座に医療機関への連絡と設備損傷の確認を行い報告します。停電等に対しては、電源がなくても吸引できる機器なども取り揃えています。充填工場では自家発電を設置し緊急時における供給体制の構築に取り組んでおります。また、消防署からの指導事項等を遵守しながら防災・災害訓練を定期的に行うほか、医療機関との合同訓練にも積極的に参加しています。

4 今後の抱負

昨今の事故事例（ヒヤリハット）を鑑みると、報連相の不徹底や単純な知識不足が原因と思われる事案も散見されることから、今後も継続的な従業員教育、スキルアップを推進し、また、従業員同士が円滑なコミュニケーションを図れるよう、風通しのよい職場環境の構築を心掛けることで、結果として事故を発生させることなく、社会に貢献できる会社であり続けられるよう努力してまいります。

鈴木省悟（すずき しょうご）



©MPC